

土壌の自主調査結果について

日本ガイシ株式会社(社長:大島卓、本社:名古屋市)は名古屋事業所(名古屋市瑞穂区)の土地整備に伴い土壌と地下水を自主調査した結果、土壌から指定基準を上回る特定有害物質が検出されたため、7月15日に調査結果を行政当局へ報告しました。

1. 調査場所

- 1) 名称 日本ガイシ株式会社 名古屋事業所 瑞穂地区
- 2) 所在地 名古屋市瑞穂区須田町2番56号(周辺地図添付)
- 3) 敷地面積 7,2319.16㎡

2. 調査結果

土壌

	特定有害物質	基準超えの濃度範囲 (指定基準値に対する倍率)	指定基準値	超過地点数 /調査地点数※
溶出量	鉛及びその化合物	0.015~0.060 mg/L (1.5~6.0 倍)	0.01 mg/L 以下	5/19
	ふっ素及びその化合物	0.83~1.8 mg/L (1.0~2.3 倍)	0.8 mg/L 以下	9/32
含有量	鉛及びその化合物	520~840 mg/kg (3.5~5.6 倍)	150 mg/kg 以下	3/16

※調査数は同一地点で深さ方向など複数調査しているものを含みます。

地下水については全て基準に適合していました。

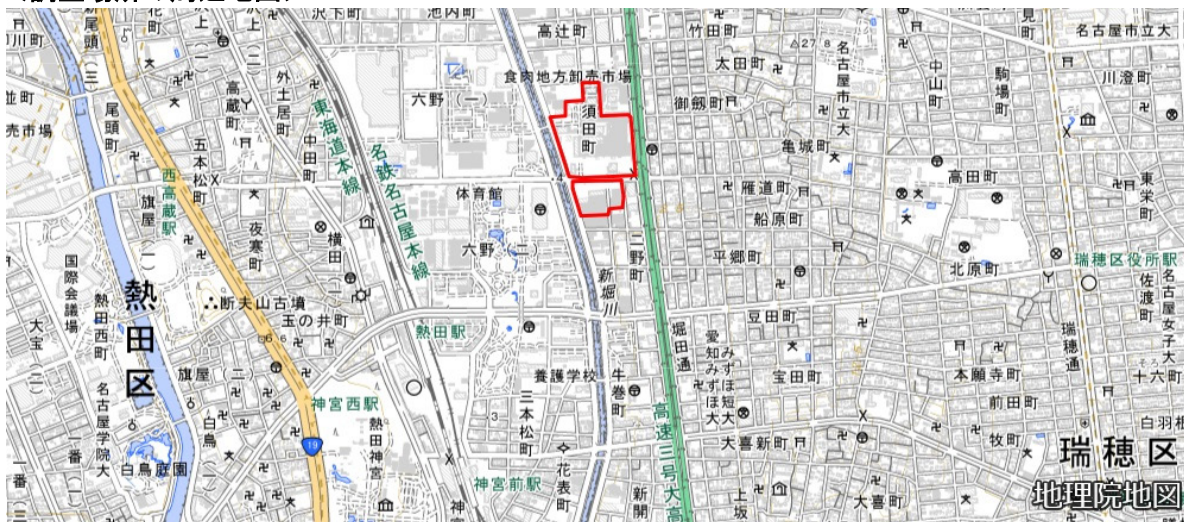
3. 汚染原因(推定)

昭和40年代までの製品の製造工程で用いた原材料などに当該物質が含まれており、それらが土壌に残留したものと推定されます。

4. 対策の概要

汚染を確認した区画については覆土とアスファルト舗装を実施し、拡散防止措置を講じています。汚染土壌は掘削除去し、健全土で埋め戻します。今後も行政当局のご指導の下、適切な対策を実施していきます。

<調査場所の周辺地図>



出典: 国土地理院(<http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

国土地理院の電子地形図(タイル)に当社事業所の位置を追記して掲載